

東京都中小企業の景況

(令和3年8月調査)

令和3年8月24日

産業労働局 商工部

業況：弱含みで推移

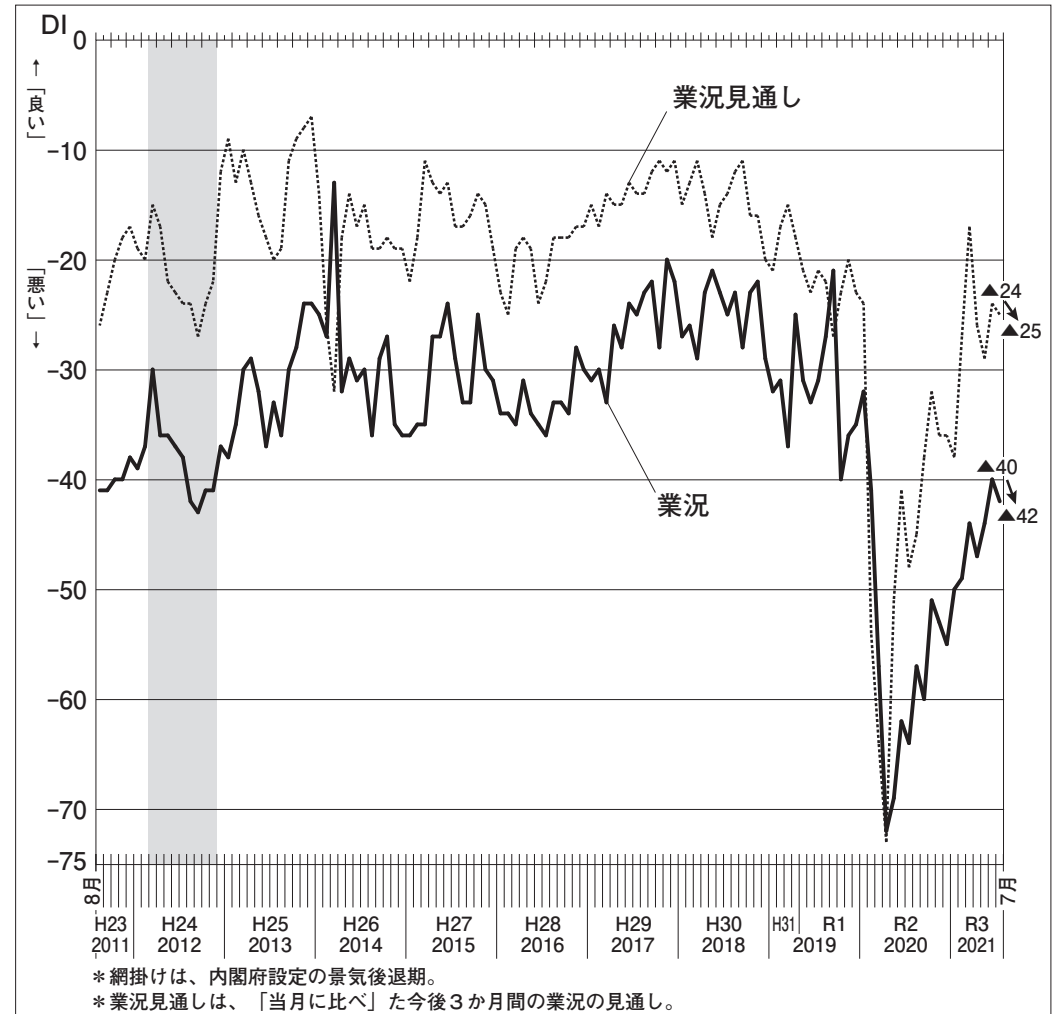
見通し：慎重な姿勢

《7月の景況》

- 7月の都内中小企業の業況DI（業況が「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲42（前月▲40）と弱含みで推移した。今後3か月間（8～10月）の業況見通しDI（当月（7月）に比べて「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲25（前月▲24）と先行きに慎重な姿勢となった。
- 業種別の業況DIをみると、製造業（▲28→▲33）は5ポイント減少、卸売業（▲37→▲41）は4ポイント減少しともにやや悪化した。小売業（▲64→▲67）は3ポイント減少、サービス業（▲34→▲36）は2ポイント減少しともにわずかに悪化した。
- 業種区別の業況DIをみると、製造業は「紙・印刷」（▲24→▲51）が27ポイント減少し非常に大幅な悪化、「住宅・建物関連」（▲31→▲50）は19ポイント減少し大幅に悪化した。一方、「一般・精密機械等」（▲15→▲12）は3ポイント増加しわずかに改善した。卸売業は「日用雑貨」（▲40→▲56）が16ポイント減少し大幅に悪化、「建築・住宅関連」（▲28→▲36）は8ポイント減少し悪化、「食料品」（▲53→▲56）は3ポイント減少しわずかに悪化した。小売業は「食料品」（▲47→▲53）が6ポイント減少し悪化した。「日用雑貨」（▲70→▲75）は5ポイント減少しやや悪化した。一方、「耐久消費財」（▲73→▲59）は14ポイント増加し大幅に改善した。サービス業は「企業関連サービス」（▲25→▲28）が3ポイント減少しわずかに悪化、「個人関連サービス」（▲53→▲52）はほぼ横ばいで推移した。
- 前年同月比売上高DI（▲29→▲34）は5ポイント減少しやや悪化した。卸売業（▲22→▲30）は8ポイント減少し悪化した。小売業（▲56→▲61）は5ポイント減少、サービス業（▲26→▲30）は4ポイント減少しともにやや悪化した。製造業（▲17→▲19）は2ポイント減少しわずかに悪化した。
- 前月比仕入単価DI（11→14）は3ポイント増加しわずかに上昇した。業種別にみると、製造業（27→28）はほぼ横ばいで推移した。
- 業種別の業況見通しDIをみると、小売業（▲32→▲37）は5ポイント減少しやや悪化した。製造業（▲21→▲23）は2ポイント減少しわずかに悪化した。サービス業（▲24→▲24）は横ばいで推移した。卸売業（▲20→▲18）は2ポイント増加しわずかに改善した。

業況DI・業況見通しDI（全体）

(季節調整済DI)



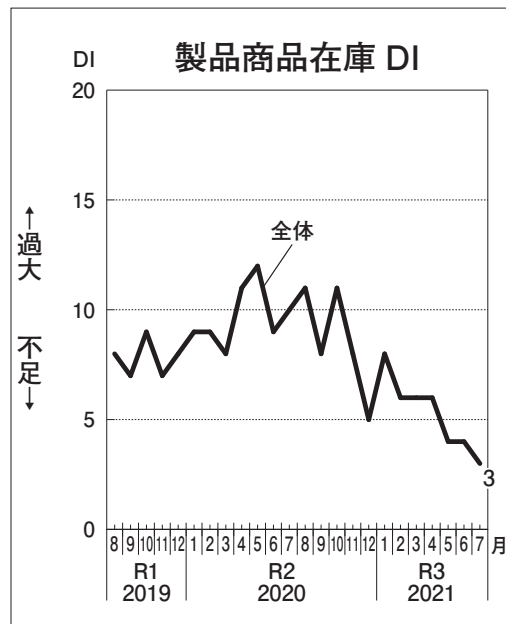
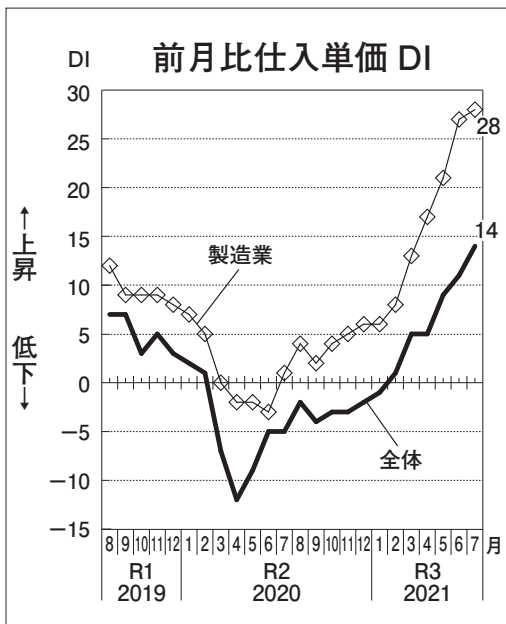
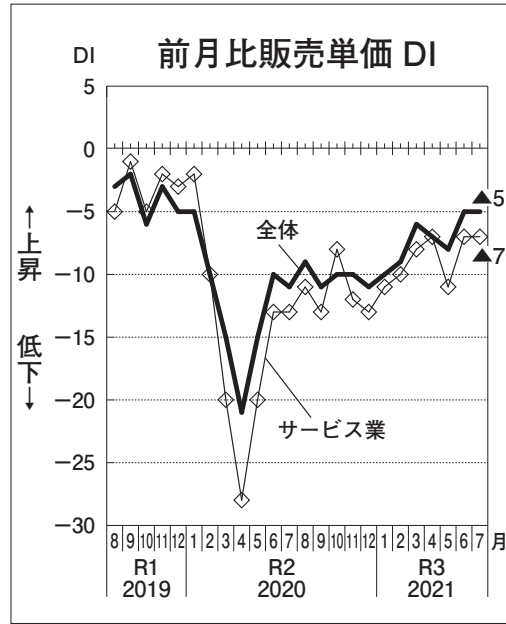
◇ DI (DiffusionIndex: 景況判断指数) X: 「良い」「増加」「上昇」等の回答企業数
指数(%)の算出方法は次のとおりで Y: 「普通」「ほぼ同様」等の回答企業数
Z: 「悪い」「減少」「低下」等の回答企業数
ある。 従って、DIのプラスは景況の好転(売上高の増加等)、
マイナスは景況の悪化(売上高の減少等)を表している。

$$DI = \frac{X - Z}{X + Y + Z} \times 100$$

登録番号(2)226

注) 調査票回収期間: 令和3年8月1日～8月10日

主な景況指標 DI



注) 前月比販売単価 DI、前月比仕入単価 DI、製品商品在庫 DI は季節調整済 DI。

景況指数表 (業種)

・指標値 (%) : DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

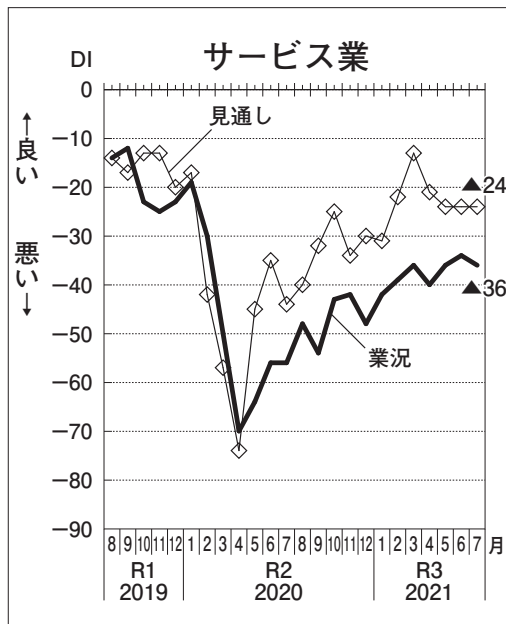
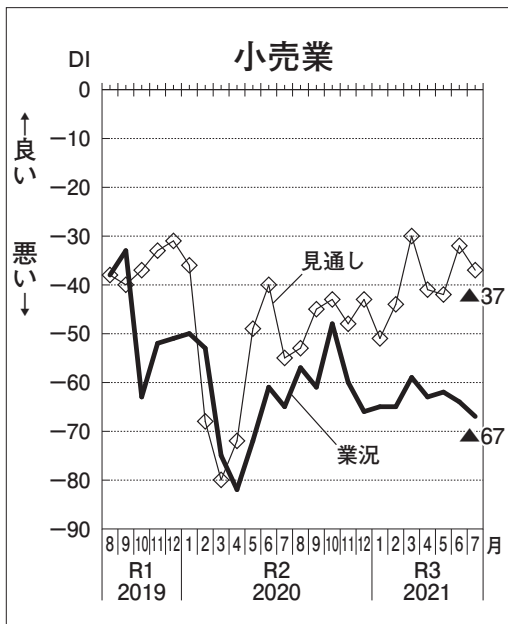
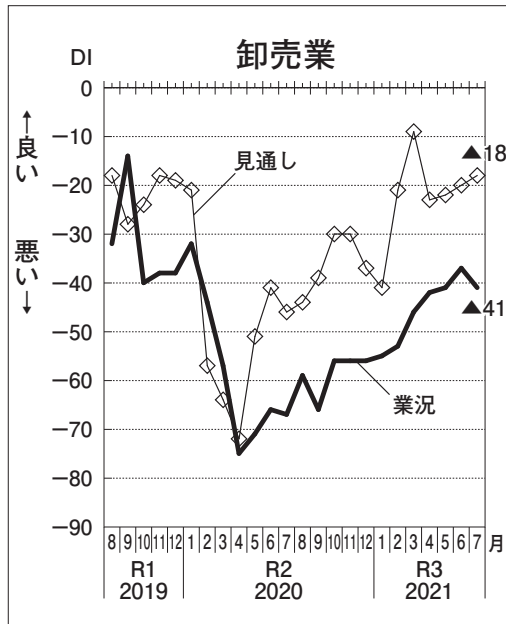
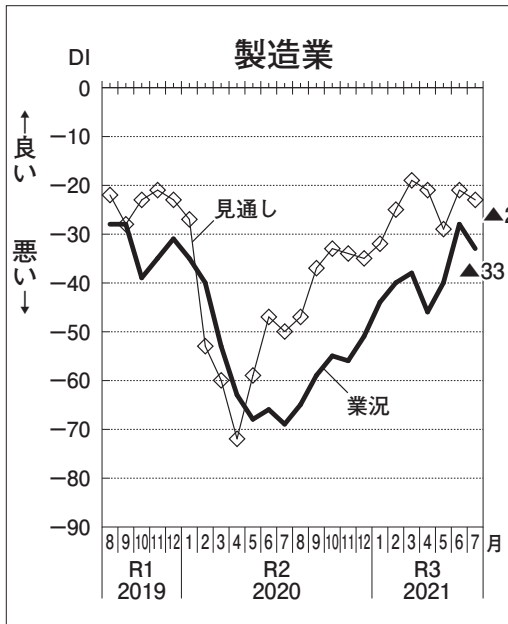
調査規模	調査対象企業数	3,875	7月の景況						今後3か月間の見通し		
	回答企業数	1,435	業況	売(前月上月比)高	売(前年同月比)高	仕(前月比)単価	販(前月比)単価	製品商品在庫	業(当月比)況	売(当月比)高	売(前年同期比)高
回答率	37.0%										
全体			▲42	▲28	▲34	14	▲5	3	▲25	▲21	▲36
製造業			▲33	▲23	▲19	28	▲4	1	▲23	▲20	▲22
衣料・身の回り品			▲64	▲36	▲44	13	▲13	0	▲38	▲30	▲50
住宅・建物関連			▲50	▲39	▲52	29	▲20	▲6	▲23	▲27	▲40
紙・印刷			▲51	▲45	▲40	10	▲4	▲5	▲39	▲32	▲47
材料・部品			▲30	▲18	▲13	38	4	8	▲14	▲14	▲19
一般・精密機械等			▲12	▲16	4	35	0	3	▲16	▲12	6
電気機器			▲17	▲1	▲7	31	▲1	0	▲11	▲13	▲11
その他			▲15	▲13	4	43	▲4	▲10	▲37	▲39	▲25
卸売業			▲41	▲25	▲30	17	4	6	▲18	▲18	▲34
衣料・身の回り品			▲68	▲50	▲42	0	▲12	27	▲34	▲41	▲51
食料品			▲56	▲31	▲43	17	1	6	▲25	▲18	▲56
日用雑貨			▲56	▲25	▲58	7	▲7	2	▲13	▲14	▲55
建築・住宅関連			▲36	▲27	▲32	27	14	▲1	▲14	▲15	▲35
化学・金属材料			▲30	▲22	▲11	42	21	10	▲10	▲6	▲8
機械器具			▲10	3	2	5	0	▲3	▲17	▲16	▲7
小売業			▲67	▲41	▲61	▲9	▲17	3	▲37	▲30	▲62
衣料・身の回り品			▲76	▲48	▲69	▲6	▲20	2	▲50	▲41	▲63
食料品			▲53	▲39	▲63	▲10	▲19	4	▲39	▲32	▲71
日用雑貨			▲75	▲39	▲57	▲5	▲11	13	▲28	▲17	▲56
耐久消費財			▲59	▲25	▲48	▲12	▲19	▲11	▲29	▲34	▲61
余暇関連			▲68	▲44	▲59	▲15	▲15	0	▲30	▲20	▲57
サービス業			▲36	▲24	▲30	—	▲7	—	▲24	▲17	▲31
企業関連サービス			▲28	▲24	▲25	—	▲4	—	▲15	▲11	▲26
個人関連サービス			▲52	▲25	▲41	—	▲14	—	▲41	▲30	▲43

- 注) 1. 調査項目: 業況(良い・普通・悪い)、売上高(増加・ほぼ同様・減少)、仕入単価・販売単価(上昇・ほぼ同様・低下)、製品商品在庫(過大・適正・不足)。
 2. 売上高: 製造業は生産額。
 3. 販売単価: サービス業は料金単価。
 4. 季節調整済 DI (ただし、売上高(前年同月比)、売上高(前年同期比)を除く)。

回答企業数

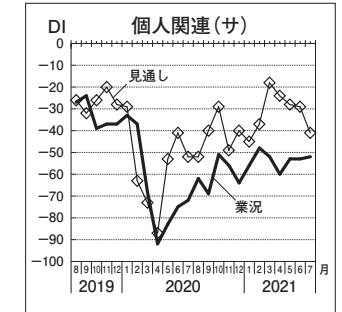
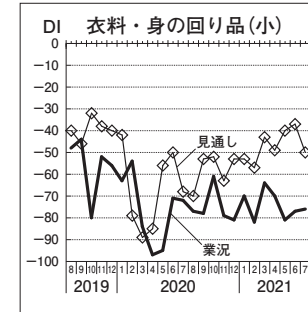
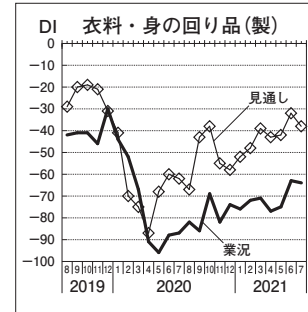
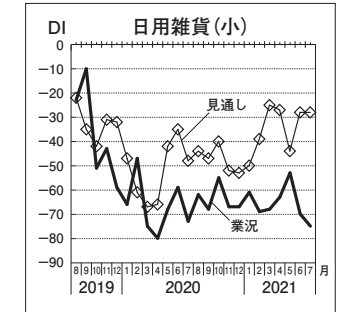
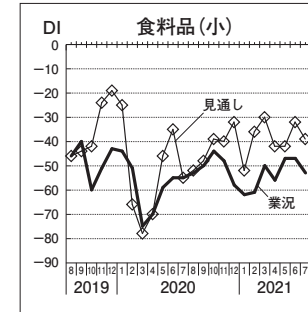
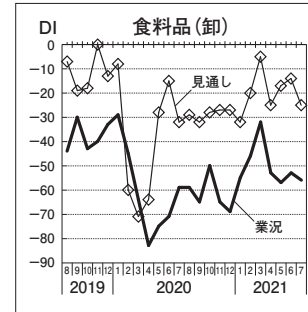
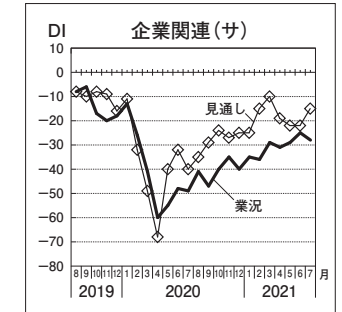
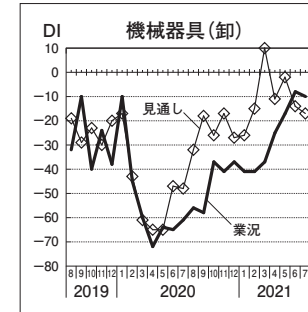
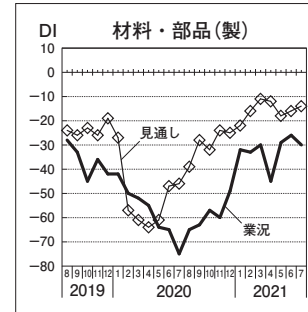
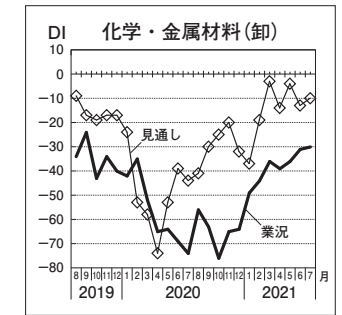
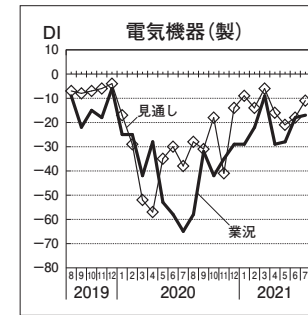
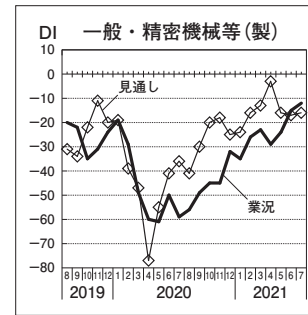
	対象数	回答数	回答率		対象数	回答数	回答率
全体	3,875	1,435	37.0%	小規模	1,699	685	40.3%
製造業	1,125	401	35.6%	中小規模	737	269	36.5%
卸売業	875	365	41.7%	中規模	707	279	39.5%
小売業	875	301	34.4%	大規模	484	195	40.3%
サービス業	1,000	368	36.8%	規模不明	248	7	2.8%

業種別：DI グラフ



注) 季節調整済DI

業種区分別：DI グラフ



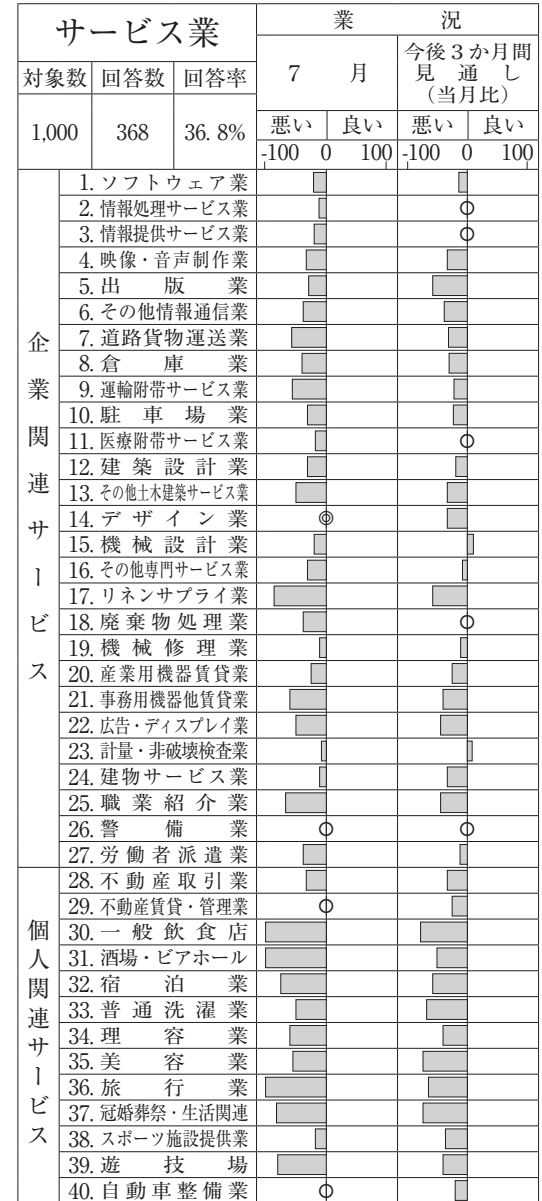
注) 紙面の都合上、一部の業種区分のみ掲載しています。季節調整済DI。
(製)：製造業、(卸)：卸売業、(小)：小売業、(サ)：サービス業

業況 DI・業況見通し DI (業種区分別)



◇このグラフのみかた

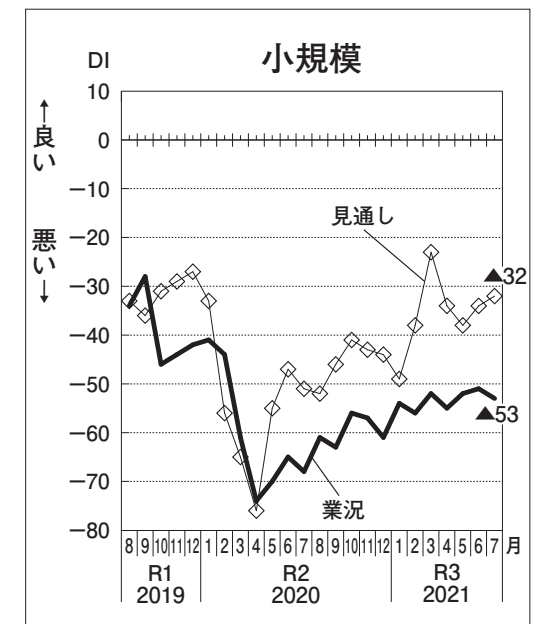
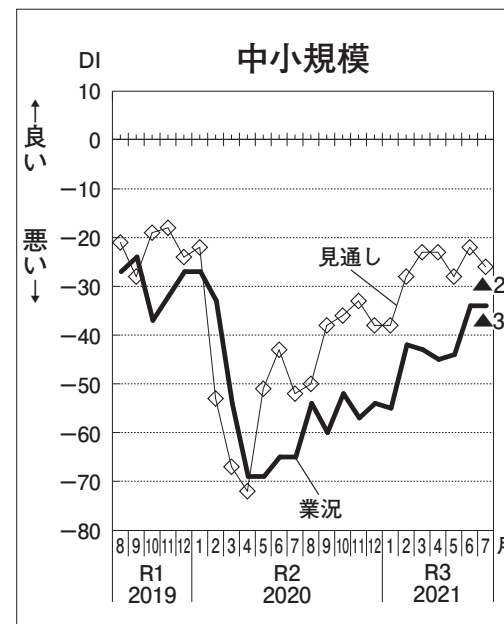
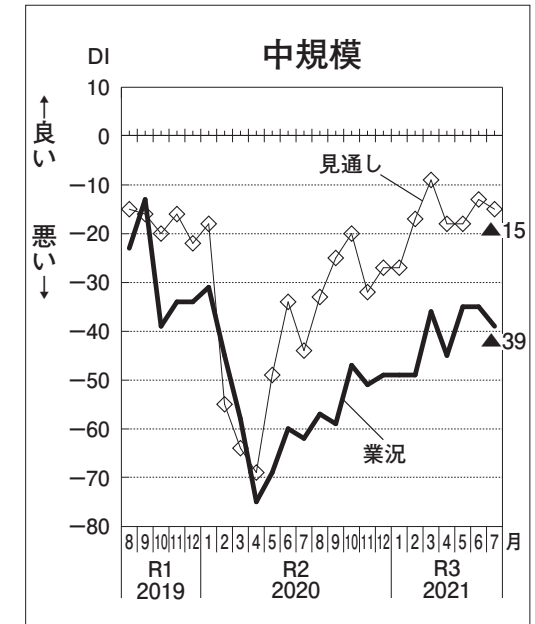
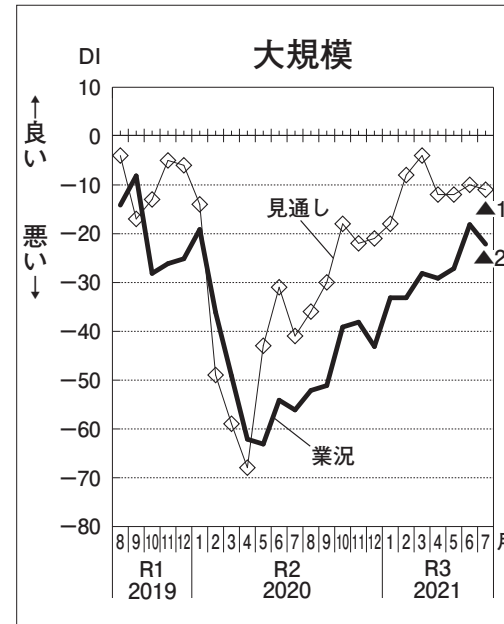
各項目とも0を基準に左右のグラフの長さで業況の「良い」・「悪い」の程度を判断する。
ただし◎印は全回答が「普通」ないしは「ほぼ同様」、○印は「良い」、「悪い」の回答数が同数、
*は回答がないことを示す。



《 規模別景況 》

- 7月の業況DIを規模別にみると、「中規模」(▲35→▲39)と「大規模」(▲18→▲22)はともに4ポイント減少しやや悪化した。「小規模」(▲51→▲53)は2ポイント減少しわずかに悪化した。「中小規模」(▲34→▲34)は横ばいで推移した。
- 前年同月比売上高DIを規模別にみると「小規模」(▲44→▲51)は7ポイント減少し悪化、「中規模」(▲18→▲22)は4ポイント減少しやや悪化、「大規模」(▲2→▲4)は2ポイント減少しわずかに悪化した。「中小規模」(▲22→▲23)はほぼ横ばいで推移した。
- 当月と比べた今後3か月間(8~10月)の業況見通しDIを規模別にみると、「中小規模」(▲22→▲26)は4ポイント減少しやや悪化、「中規模」(▲13→▲15)は2ポイント減少しわずかに悪化した。「大規模」(▲10→▲11)はほぼ横ばいで推移、「小規模」(▲34→▲32)は2ポイント増加しわずかに改善した。

規模別：DI グラフ



景況指数表 (規模)

・指標値 (%) : DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

調査規模	調査対象企業数	3,875	7月の景況						今後3か月間の見通し		
	回答企業数	1,435	業況	売上(前月比)高	売上(前年同月比)高	仕入(前月比)単価	販売(前月比)単価	製品商品在庫	業況	売上(前月比)高	売上(前年同月比)高
	回答率	37.0%	全	中	小	中	大	中	小	中	大
全体			▲42	▲28	▲34	14	▲5	3	▲25	▲21	▲36
規模	小規模		▲53	▲38	▲51	12	▲8	1	▲32	▲28	▲50
	中小規模		▲34	▲24	▲23	14	▲5	5	▲26	▲23	▲35
	中規模		▲39	▲19	▲22	13	▲2	7	▲15	▲11	▲22
	大規模		▲22	▲8	▲4	20	2	3	▲11	▲7	▲8

注) 1. 規模 小規模: 1~9人(製造業、卸売業、サービス業)、1~2人(小売業)
 中小規模: 10~19人(製造業、卸売業、サービス業)、3~4人(小売業)
 中規模: 20~49人(製造業、卸売業、サービス業)、5~19人(小売業)
 大規模: 50人以上(製造業、卸売業、サービス業)、20人以上(小売業)
 2. 季節調整済DI(ただし、売上高(前年同月比)、売上高(前年同月比)を除く)。

注) 季節調整済DI